

坪塚自治会防災計画（概要）

1 計画の目的

この計画は「坪塚自治会防災計画」と称し、坪塚自治会を対象にした自主防災組織として、防災活動に関する計画を定め、自助・互助・共助によって、自然災害による、人的、物的被害の発生、および被害拡大の防止または低減を目的とする。

2 主な活動

会員は、災害に備えて（１）～（４）の項目を主体的、積極的に取り組むよう努める。なお、防災計画上の活動は、自助、互助、共助の精神に基づき、強制されるものでも義務を負うものでもなく、可能な範囲で行うものとする。

- （１）防災・防火意識の普及

※坪塚だよりに掲載等
- （２）情報の収集・伝達

※連絡網の整備等
- （３）避難行動等

※避難所の確認等
- （４）出火防止・初期消火

※消火訓練等

3 災害に備えて（注意点）

- ・平素より非常持出し品袋（水、食料、タオルや着替えなどが入ったもの）を準備し、自宅出入口等に配置しておく。
- ・会員は各自緊急連絡先や避難先等を記載した避難カードを作成し携帯するか、非常持ち出し品等と一緒に保管しておき、災害発生時に避難情報カードとして利用する。
- ・自宅等が安全な場合は無理に避難をしない。
- ・避難するときは複数で避難するように努める。

4 近くの市の指定避難所

坪塚自治会館、隈之城小学校、隈之城保育園、県営勝目団地集会所

5 組織と役割

災害発生時の応急活動を効果的に行うため、以下の組織を編成する。

【組織図】



役職（自主防災組織）	役職（自治会等）	災害時の役割
本 部 長	自治会 会 長	各班との調整、訓練の計画・実施 備蓄品の管理・提供等
防 災 部 長	自治会 副会長	各班との調整 備蓄品の管理・提供等
情 報 班 長	自治会 副会長	情報収集及び連絡、周知
避 難 誘 導 班 長	自治会 班 長	避難に時間を要する人の支援 避難所の運営・管理

6 防災資機材の備蓄及び管理

資機材名称	配置数量	管理者	保管場所	備考
携帯拡声器	1	自治会長	坪塚自治会館	
避難誘導旗	2	自治会長	坪塚自治会館	

坪塚自治会地区防災マップ

凡 例

- | | |
|--|---|
|  公的施設・医療機関等 |  災害時に役立つ場所 |
|  危険物がある場所 |  浸水時通行不可 |
|  浸水履歴区域 |  広い駐車場等 |
|  河川・水路 | |

